



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日
東

上場会社名 サイボー株式会社 上場取引所
コード番号 3123 URL <https://www.saibo.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 榮一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部 財務部長兼経理部長 (氏名) 白田 浩二 TEL 048-267-5151

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,477	△12.3	328	△4.6	490	10.2	460	60.7
2026年3月期第1四半期	2,824	7.1	344	△1.2	445	△7.7	286	△23.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 651百万円(26.0%) 2026年3月期第1四半期 517百万円(18.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	36.24	36.12
2026年3月期第1四半期	22.22	22.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	43,178	22,456	46.4
2026年3月期	42,895	21,922	45.4

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 20,013百万円 2026年3月期 19,483百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	8.00	—	9.00	17.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,606	△15.2	461	△31.5	559	△28.7	525	△33.1	41.36
通期	9,589	△7.4	1,027	3.5	1,201	△10.9	981	△8.1	77.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2027年3月期1Q	13,600,000株	2026年3月期	13,600,000株
2027年3月期1Q	905,321株	2026年3月期	905,321株
2027年3月期1Q	12,694,679株	2026年3月期1Q	12,885,448株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業業績の改善を背景に景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、諸物価の上昇や金利・為替の変動が個人消費や企業活動に及ぼす影響に加え、中東情勢の緊迫化による資源・エネルギーの供給懸念や原油価格の高止まりもあり、国内景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおける事業環境は、繊維事業では、既存顧客からの企業向けユニフォームの追加受注や、前期に引き続き熱中症対策ウェアなどの機能製品やプリント加工事業の受注が堅調に推移しましたが、海外からの製品等仕入れにおいて、円安や石油由来資材の供給制約による原材料価格の高騰等により、総じて厳しい事業活動となりました。

不動産活用事業は、賃貸物件である大型商業施設「イオンモール川口前川」、「イオンモール川口」や病院施設等からの安定した賃貸収入を維持しており、引き続き営業収益の安定化が図られております。

なお、インテリア施工事業では、前期に計上した大型案件受注が無くなり、当期は平常水準の受注状況で推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、2,477百万円（前年同期比12.3%減）となりました。営業利益は328百万円（前年同期比4.6%減）となり、経常利益は490百万円（前年同期比10.2%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益を計上したことから、460百万円（前年同期比60.7%増）となりました。

事業別セグメントの概況は次のとおりであります。

① 繊維事業

マテリアル部は、環境対応商品のポリエステルバイオ糸や機能性原糸が堅調に推移し、また、中東情勢の影響により取引先からの先行受注も見られましたが、原材料価格の上昇や防災用テント等アウトドア関連で出荷が低調に推移したことから、減収減益となりました。

アパレル部は、暑熱対策商品の販売やユニフォームの追加受注が好調であったものの、一部予定していた受注案件が延期となったこともあり、減収減益となりました。

プリント加工品の製造・販売を行うサイボークリエイティブは、主力取引先の受注は堅調に推移した一方、一部取扱品の受注が減少したことから、減収減益となりました。

糸糊付加工を営む日宇産業は、サイジング受注増加に加え、エネルギーコストや資材の高騰分を販売価格に転嫁できたことで、増収増益となりました。

この結果、繊維事業の売上高は1,260百万円（前年同期比11.5%減）、営業利益は25百万円（前年同期比39.7%減）となりました。

② 不動産活用事業

不動産活用事業は、「イオンモール川口前川」が近隣の大型商業施設に比べ回遊型ショッピングが楽しめ、お客様の利便性と近隣住民の生活環境にあった専門店選びが評価されております。また「イオンモール川口」は、開店から6年目を迎え近隣住民の生活の一部として受け入れられており、病院施設等と併せ地域インフラとして定着し、ともに売上及び収益の安定化に寄与しております。なお、前期に比べ「イオンモール川口前川」等の修繕費用が減少したことにより、増益となりました。

この結果、不動産活用事業の売上高は938百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益は290百万円（前年同期比22.9%増）となりました。

③ ゴルフ練習場事業

埼玉興業が営む川口・黒浜・騎西の各グリーンゴルフ練習場は、前期において一部の練習場で実施した値上げが収益の増加に寄与した一方、前期に練習場で使用可能なポイント制度を廃止し、契約負債として認識していたポイント相当額を収益に計上していた処理が剥落したことで、減収減益となりました。

この結果、ゴルフ練習場事業の売上高は242百万円（前年同期比3.1%減）、営業利益は12百万円（前年同期比41.7%減）となりました。

④ インテリア施工事業

神根サイボーのインテリア施工事業は、一般工事物件の受注は堅調であるものの、大型物件の受注が減少し、大幅な減収減益となりました。

この結果、インテリア施工事業の売上高は108百万円（前年同期比75.3%減）、営業利益は1百万円（前年同期比97.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産は、前連結会計年度末に比べ282百万円増加して43,178百万円となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産の減少や有形固定資産の減価償却が進んだこと等により減少したものの、現金及び預金や投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ251百万円減少して20,721百万円となりました。これは主に買掛金や長期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ534百万円増加して22,456百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ433百万円増加して3,833百万円となりました。

営業活動の結果、得られた資金は前第1四半期連結累計期間に比べ315百万円増加して786百万円となりました。これは主に投資有価証券売却益の計上や仕入債務が減少したものの、税金等調整前四半期純利益が増加したことや、売上債権が減少したこと等によるものであります。

投資活動の結果、支出した資金は前第1四半期連結累計期間に比べ366百万円減少して69百万円となりました。これは主に固定資産の除却による支出が増加したものの、有形固定資産の取得による支出が減少したこと等によるものであります。

財務活動の結果、支出した資金は前第1四半期連結累計期間に比べ8百万円増加して285百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が減少したものの、配当金の支払額が増加したこと等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月14日の決算短信で発表いたしました、連結業績予想から変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,639,803	4,072,637
受取手形、売掛金及び契約資産	1,068,286	784,240
商品及び製品	970,171	867,849
仕掛品	5,211	5,425
原材料及び貯蔵品	89,968	89,385
その他	178,096	433,554
貸倒引当金	△75	△70
流動資産合計	5,951,461	6,253,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,904,418	18,568,801
土地	8,956,569	8,935,021
その他（純額）	298,625	280,523
有形固定資産合計	28,159,612	27,784,345
無形固定資産	2,363	2,163
投資その他の資産		
投資有価証券	8,137,414	8,460,404
その他	1,198,373	1,232,198
貸倒引当金	△553,817	△553,816
投資その他の資産合計	8,781,969	9,138,785
固定資産合計	36,943,946	36,925,294
資産合計	42,895,408	43,178,316

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	479,181	282,519
電子記録債務	58,590	-
短期借入金	-	30,000
1年内返済予定の長期借入金	747,370	742,511
未払法人税等	83,161	158,612
賞与引当金	77,105	37,882
役員賞与引当金	6,000	1,335
その他	746,324	783,505
流動負債合計	2,197,734	2,036,365
固定負債		
長期借入金	11,374,783	11,195,052
役員退職慰労引当金	158,133	160,963
退職給付に係る負債	201,827	205,072
長期預り保証金	5,605,901	5,606,915
資産除去債務	914,925	916,438
その他	519,725	600,769
固定負債合計	18,775,296	18,685,211
負債合計	20,973,030	20,721,577
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,402,000	1,402,000
資本剰余金	825,348	825,348
利益剰余金	15,166,593	15,512,377
自己株式	△560,645	△560,645
株主資本合計	16,833,296	17,179,080
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,168,508	2,328,897
繰延ヘッジ損益	302,368	330,102
退職給付に係る調整累計額	179,287	175,405
その他の包括利益累計額合計	2,650,164	2,834,405
新株予約権	2,793	2,170
非支配株主持分	2,436,122	2,441,083
純資産合計	21,922,377	22,456,739
負債純資産合計	42,895,408	43,178,316

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,824,783	2,477,948
売上原価	2,107,614	1,780,734
売上総利益	717,169	697,213
販売費及び一般管理費	372,226	368,224
営業利益	344,943	328,989
営業外収益		
受取利息	254	194
受取配当金	69,025	71,263
持分法による投資利益	55,755	120,584
その他	3,625	4,325
営業外収益合計	128,660	196,368
営業外費用		
支払利息	22,251	21,009
固定資産除却損	0	11,406
その他	6,016	2,118
営業外費用合計	28,267	34,533
経常利益	445,336	490,823
特別利益		
投資有価証券売却益	-	169,820
新株予約権戻入益	1,280	782
特別利益合計	1,280	170,602
特別損失		
減損損失	-	31,561
特別損失合計	-	31,561
税金等調整前四半期純利益	446,616	629,865
法人税、住民税及び事業税	125,948	160,785
法人税等調整額	6,236	485
法人税等合計	132,184	161,271
四半期純利益	314,432	468,593
非支配株主に帰属する四半期純利益	28,082	8,557
親会社株主に帰属する四半期純利益	286,350	460,035

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	314,432	468,593
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	207,320	182,637
繰延ヘッジ損益	△816	27,733
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,527	△26,995
その他の包括利益合計	202,975	183,375
四半期包括利益	517,408	651,969
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	489,419	644,276
非支配株主に係る四半期包括利益	27,988	7,693

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	446,616	629,865
減価償却費	346,019	346,269
減損損失	-	31,561
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,900	△5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39,972	△39,223
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,250	△4,665
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,460	3,244
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△8,587	2,830
受取利息及び受取配当金	△69,280	△71,458
支払利息	22,251	21,009
持分法による投資損益 (△は益)	△55,755	△120,584
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△169,820
売上債権の増減額 (△は増加)	△136,468	284,045
棚卸資産の増減額 (△は増加)	59,071	102,691
仕入債務の増減額 (△は減少)	127,678	△255,252
その他	△41,408	57,340
小計	642,476	817,847
利息及び配当金の受取額	69,508	71,685
利息の支払額	△22,251	△21,009
法人税等の支払額	△218,319	△81,665
営業活動によるキャッシュ・フロー	471,413	786,858
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△436,265	△2,363
有形固定資産の売却による収入	363	-
投資有価証券の取得による支出	-	△4,054
貸付金の回収による収入	-	122
固定資産の除却による支出	-	△67,906
定期預金の増減額 (△は増加)	△1,230	499
その他	1,663	4,633
投資活動によるキャッシュ・フロー	△435,469	△69,067
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	80,000	30,000
短期借入金の返済による支出	△50,000	-
長期借入れによる収入	-	4,699
長期借入金の返済による支出	△190,083	△189,289
配当金の支払額	△103,077	△114,252
非支配株主への配当金の支払額	△2,732	△2,732
ストックオプションの行使による収入	2,250	-
その他	△13,974	△14,338
財務活動によるキャッシュ・フロー	△277,616	△285,912
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,956	1,455
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△246,629	433,333
現金及び現金同等物の期首残高	3,682,627	3,400,254
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,435,997	3,833,588

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注) 1	四半期連 結損益計 算書 計上額 (千円) (注) 2
	繊維事業 (千円)	不動産活用 事業 (千円)	ゴルフ 練習場 事業 (千円)	インテ リア施 工事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	1,423,756	874,475	250,643	275,908	2,824,783	—	2,824,783
セグメント間の内部 売上高又は振替高	239	61,719	—	165,773	227,732	△227,732	—
計	1,423,995	936,195	250,643	441,682	3,052,516	△227,732	2,824,783
セグメント利益	42,412	236,396	20,782	66,360	365,952	△21,008	344,943

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注) 1	四半期連 結損益計 算書 計上額 (千円) (注) 2
	繊維事業 (千円)	不動産活用 事業 (千円)	ゴルフ 練習場 事業 (千円)	インテ リア施 工事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	1,260,522	877,507	242,910	97,008	2,477,948	—	2,477,948
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19	61,195	—	11,886	73,101	△73,101	—
計	1,260,542	938,702	242,910	108,894	2,551,049	△73,101	2,477,948
セグメント利益	25,553	290,543	12,108	1,378	329,583	△594	328,989

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。